

【第47回 日本磁気共鳴医学会大会】

大会テーマは“Let's shape the future of MR imaging!”。

例年、多くのエキスパートの先生方と交流出来る事も、この学会の大きな魅力の一つです。

今年はメディカルスキニングから7演題が採択されました。

- ・ 曾根佳史 「stimulated echo(STE) Q-Space Imaging(qsi)をもちいた下肢骨格筋の軽度疲労の検出」
- ・ 川道涼太 「knee_coil を使用した橈尺靭帯評価の 3D 最適条件の検討」
- ・ 中嶋直人 「前立腺における CAIPIRINHA を使用した T2 SPACE の検討」
- ・ 砂川昌太郎 「SPACE-CAIPIRINHA を用いた Heavy T2 MRCP の検討」
- ・ 内田翔 「SMS TSE 法におけるパラメータと画質の関係」
- ・ 甲斐智樹 「膝関節における SMS の臨床応用」
- ・ 篠原蘭 「Head-Neck20 coil のチルト機能の性能評価」

発表時に会場から多くの質問を頂き、発表後も興味深かったと声をかけて頂いたことは今後も学術発表、研究を続けるうえで大きなモチベーションとなりました。

メディカルスキニングは今後も日々進歩する医療技術に対応し、患者様に信頼される良質な医療を提供するため、今後も技術の向上に努めてまいります。

